

来月末にも完成

室蘭・住まいのウチイケ

太陽光発電施設 着工

ある同社の社有地の一部約1300平方メートル。太陽光パネル160枚を設置する。出力は40キロワット。年間4万1千キロワットを発電を想定。全量を北電に売電し、年間約170万円の収入を見込む。事業費は約2千万円。市内で住宅メーカーが売電用の太陽光発電施設を建てるのは珍しい。

太陽光発電施設の建設工事が進む、住まいのウチイケ社有地
|| 室蘭市白鳥台

しいという。
同社は今回の設備建設を通して「ウチイケ」と言ってもらえ積み、住宅用の太陽光パネル設置増などにつなげる考え。
内池社長は「太陽光パネルといえば『ウチイケ』と言ってもらえるようになれば」と意欲を見せていた。
(吉本大樹)



住宅メーカー、住まいのウチイケ（本社室蘭市八丁平、内池秀光社長）は15日、室蘭市白鳥台で太陽光発電施設の建設工事を始めた。二酸化炭素の削減と自然環境エネルギーの利用促進を目的とした同社初の取り組み。5月末の完成を予定している。

建設地は、白鳥台に